

---

# 普及台数

---

2018年（平成30年）版





## 目次



目次	
概況	1
自販機普及台数	2
機種別普及状況	3
年別普及台数	3

## 概 況

2018 年末の自販機及び自動サービス機の普及台数は、423 万 5,100 台となりました。

主力分野は飲料自販機で、全体の約 57% に相当する 242 万 3,800 台で推移し、前年より 0.8% の減少となりました。台数減の主な要因としては、夏場の猛暑により中身商品の売上は増加したものの、現在社会問題となっている人手不足が管理運営業者にも影響し、採算性の低いロケーションから撤去が進んだことが挙げられます。

減少が続くたばこ自販機は、喫煙人口の減少や公共施設、オフィス等で喫煙規制が進み、ピーク時には約 63 万台が設置されていましたが、2008 年に taspo をはじめとする成人識別装置が搭載され、利用を敬遠した愛煙家がコンビニエンスストア等に流れたことから需要回復に至らず、現在は 15 万 3,300 台となりました。

一方、券類自販機は、乗車券券売機が置換え需要により微増となり、食券自販機が飲食店において、衛生面と提供スピードの向上、人件費削減を理由に増加傾向が続いています。また公衆浴場や観光スポット等の集客施設でも、入場券自販機が多く見られるようになり、全体で 5.8% 増となりました。

自動サービス機では、2020 年東京オリンピック・パラリンピックを控え、訪日外国人旅行者数の増加などから外貨両替機やホテル等の自動精算機の需要が高まりました。さらに人員削減による機械化が促進され、病院や駐車場、駐輪場において設置が進み堅調に推移しました。

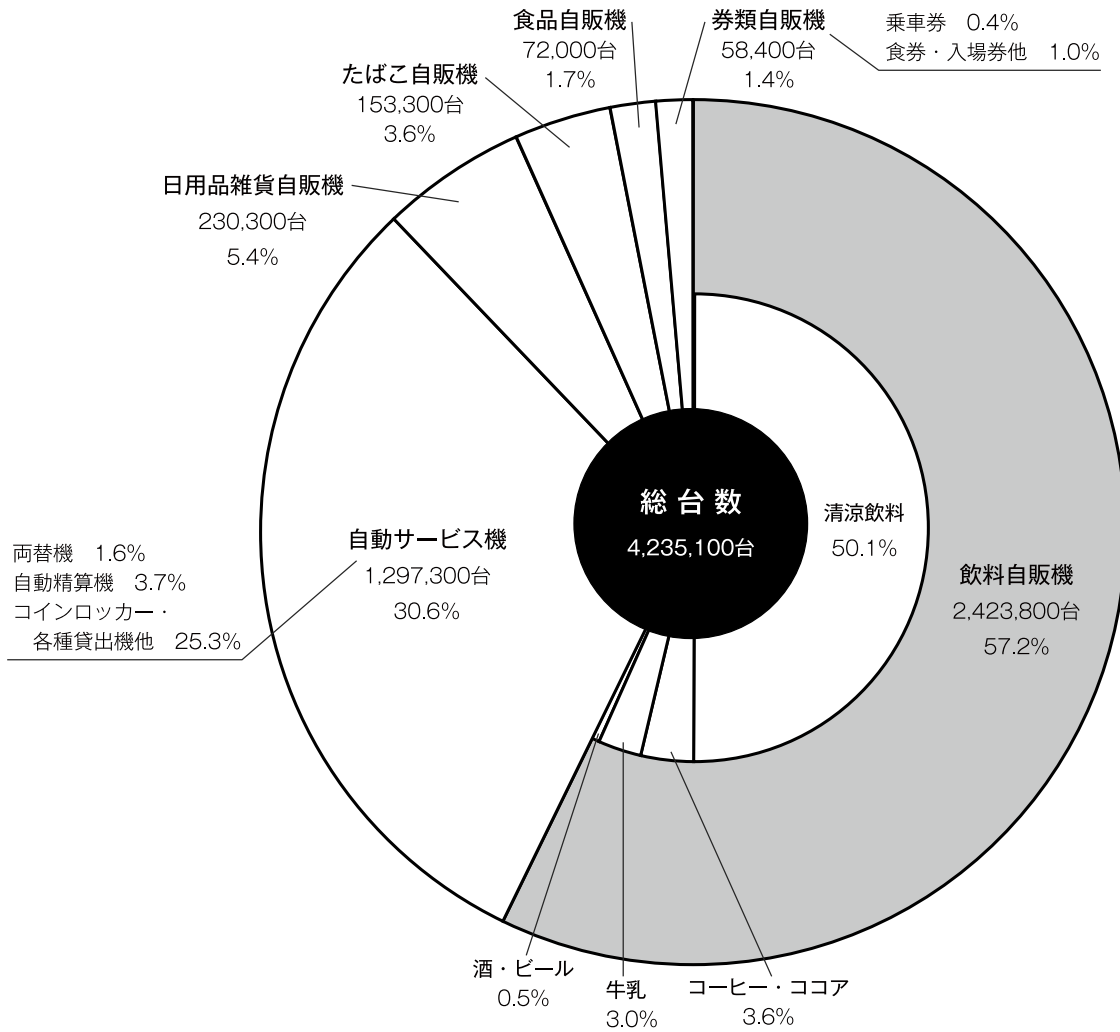
## 自販機普及台数

2018年12月末現在

機 種	中 身 商 品 例	普及台数 (台)	前年比 (%)
飲 料 自 動 販 売 機	清涼飲料	2,120,000	99.5
	牛乳	126,900	95.1
	コーヒー・ココア(カップ式)	154,000	98.5
	酒・ビール	22,900	95.8
飲 料 小 計		2,423,800	99.2
食 品 自 動 販 売 機	インスタント麺・冷凍食品・ アイスクリーム・菓子他	72,000	100.1
た ば こ 自 動 販 売 機	たばこ	153,300	89.5
券 類 自 動 販 売 機	乗車券	15,200	103.4
	食券・入場券他	43,200	106.7
券 類 小 計		58,400	105.8
日 用 品 雑 貨 自 動 販 売 機	カード、衛生用品、新聞、玩具他	230,300	96.5
自 動 販 売 機 合 計		2,937,800	98.6
自 動 サ ー ビ ス 機	両替機	66,900	103.6
	自動精算機(駐車場・ホテル・病院他)	157,400	100.9
	その他 (コインロッカー・各種貸出機他)	1,073,000	100.3
自 動 サ ー ビ ス 機 小 計		1,297,300	100.5
合 計		4,235,100	99.2

# 機種別普及状況

2018年12月末現在



## 年別普及台数

年	普及台数 (台)	前年比 (%)
2007 (平成 19)	5,405,300	98.0
2008 (平成 20)	5,263,900	97.4
2009 (平成 21)	5,218,600	99.1
2010 (平成 22)	5,206,850	99.8
2011 (平成 23)	5,084,340	97.6
2012 (平成 24)	5,092,730	100.2
2013 (平成 25)	5,094,000	100.0
2014 (平成 26)	5,035,600	98.9
2015 (平成 27)	5,001,700	99.3
2016 (平成 28)	4,941,400	98.8
2017 (平成 29)	4,271,400	86.4
2018 (平成 30)	4,235,100	99.2



# 普及台数

2019年4月発行



一般社団法人

**日本自動販売システム機械工業会**  
Japan Vending System Manufacturers Association

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-7-15 近代科学社ビル 3階

TEL. 03(5579)8131 FAX. 03(5579)8137